

令和5年度スーパーサイエンスハイスクール事業 理数セミナーのお知らせ

「生きている状態」をどのように理解するか？ ～理論と実験からのアプローチ～

日時 | 令和5年9月16日(土)

午後2時から午後4時まで

会場 | 本校1階 食堂 (予定)

対象 | 高校生・中学生

講師 | 東京大学大学院理学系研究科 教授
理化学研究所生命機能科学研究センター チームリーダー
古澤 力 先生



講演概要

「生きている状態」に共通の性質はあるのでしょうか？地球上には大腸菌のような小さい生物からゾウやクジラのように大きな生物まで多様な生物がありますが、それらが持つ共通の性質は何でしょうか？さらに思考を広げ、もし遠い天体に地球上とは別の生物がいたとしたときに、それがどのような性質を持てば「生きている状態」として捉えられるのでしょうか？物理学・生物学・データ科学を用いて生物システムが持つ普遍的な性質に迫る研究について紹介し、皆さんと議論をしたいと思います。

講師紹介

1972年神奈川県生まれ。2000年東京大学大学院博士課程修了。大阪大学大学院情報科学研究科准教授を経て、2011年より理化学研究所チームリーダー。2016年より東京大学大学院教授を兼任。2022年より東京大学生物普遍性研究機構長。専門は生物物理学・普遍生物学。主著に「細胞の理論生物学：ダイナミクスの視点から」（東京大学出版会）など。

